

## 市民の利便性が格段に向上



平成23年度から工事が進められていた県道郡山大越線下大越工区(延長600m)が完成し、10月7日に開通しました。

関係者による安全祈願祭の後、続いて行われた開通式では富塚市長、宗形県中建設事務所長、猪瀬会議議長などがテープカットし完成を祝いました。

開通に先立ち、9月25日には大越小の4年生が現地で校外学習を行い、身近な道路に理解を深めました。測量体験や重機への試乗、開通前にしかできない「道路への落書き」では、道路を大きなキャンパスに見立て、思いの絵やメッセージを書きました。

事業費は3億円。県が施工しました。



## 全国から天文ファンが集結



10月12日から3日間にわたって星の村天文台を会場とした「第2回星の村スターライトフェスティバル」が盛大に開かれました。この催しには「天文や宇宙に興味を一層高めていただこう」と全国の望遠鏡メーカーや販売店、天文誌出版社が出店しました。遠くは北海道や四国の愛媛県、広島県など、約800人の天文愛好者やにわか天文ファンが集まりました。観光客の中には大きな自作望遠鏡を持参した方もいて、参加者はメーカーの展示望遠鏡で木星や月を見て、楽しみ合いました。2日間とも強風が吹き、初日の夜は天文台内で会津若松出身の国立天文台副台長、渡部潤一さんに講演いただき、テレビの解説時には見られない一面を垣間見ることができました。また、滝根町の博多美保子さんによる琵琶の演奏などがあり、古典的な音色にしばし酔いしれました。期間中の夜は晴れ渡り、アイソン彗星が65cm反射望遠鏡「絆 KIZUNA」で観察できました。



## 木の上でスリルを味わう



常葉公民館主催のアソベンチャークラブが9月14日、会津方面への移動教室を行いました。会津伝統工芸蒔絵の体験や県立博物館で5種類の恐竜全身復元骨格の見学、猪苗代でツリーアドベンチャーに挑戦するなど、楽しい一日を過ごしました。

## カラフルで軽くて丈夫



滝根公民館で生涯学習セミナー「PPバンドで編むベトナム雑貨教室」が開かれ、18人が参加しました。塚原愛子さん(船引町)の指導で梱包材として知られるPPバンドを使い、籠やバックを完成させました。作品は星の村文化まつりに展示しています。

## 江戸時代の生活を知る



歴史講演会が10月19日、大越公民館で行われました。郡山地方史研究団体連絡協議会長の渡辺康芳氏が講師となり、「江戸時代の庶民の生活と伊勢参り」について講演しました。伊勢神宮の式年遷宮もあり、参加者50人は熱心に聴講していました。

## 往年の名曲に歓喜



ベンチャーズジャパンツアー2013が9月15日に市文化センターで開かれました。県内外から多くのファンが集まり、ダイヤモンドヘッドやパイプラインなどの名曲が演奏されると、観客から歓声と拍手が湧き起こり、会場は熱気に包まれました。

## 心のこもった絵手紙



常葉公民館主催の「絵手紙教室」が9月28日に開かれました。講師に吉川安子さん(常葉町)を迎え、参加者は季節の野菜やマンジュシャゲ・コスモスなどの花、栗・りんご・ブドウなどの果物をモチーフに、楽しみながら素敵な作品を仕上げました。

## 福島の色と風景を堪能



船引地区女性学級の移動学習が9月28日に行われ、福島市内こむこむのプラネタリウムや四季の里・アンナガーデン、磐梯スカイラインのつばくろ谷を見学しました。また、豪農・豪商旧堀切邸では国家と地域に貢献した功績に感心していました。